



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No. 7
令和 3 年 8 月 27 日
校長 芹澤 敏光

2学期開始にあたって

校長 芹澤 敏光

38 日間の夏季休業が終わり 2 学期のスタートを迎えました。休み中も新型コロナウイルスの急速な感染拡大が見られ、東京都における緊急事態宣言が 9 月 12 日まで再延長されている中でスタートとなりました。現在、感染流行の主体となっていると考えられる変異株は、若年層にも感染するリスクが高く、市内の感染者数も増えている状況があります。感染症対策の徹底を改めて講じながらの教育活動の再開となりますが、ご家庭におきましても、3 蜜の回避、正しい手洗い、マスクの着用、検温・健康観察等、基本的な感染症対策の徹底を決して油断することなくお願いいたします。特にマスクの着用につきましては、不織布のものをできるだけ隙間を作らずに顔にフィットするように着用すると予防効果が高いと言われています。感染リスクを少しでも低下させるための見直しを、ご家庭でもお願いいたします。休業期間中に府中市教育委員会からの保護者向け「府中市立中学校における宿泊行事の対応について」・「緊急事態宣言延長に伴う感染症対策の徹底について」・「部活動の取扱いについて」の通知文書もメール配信でお届けしておりますが再度よくご確認いただき、ご理解、ご協力をお願いいたします。

またこの夏休みは西日本を中心に記録的な大雨に見舞われ、各地で甚大な被害が生じています。府中市にも今月 15 日には土砂災害警戒情報が出され、土砂災害警戒区域を中心に非常に心配される状況となり、その際本校も避難所として開設されました。避難所としての運営は市の担当の職員の方に行っていただきましたが、改めて地域の中の学校としての役割、位置づけを再認識したところです。まだしばらく台風などへの備えが必要な時期が続きますので、警戒を怠らないようにしていきたいと思っております。

さて今月 24 日からはパラリンピックが始まっています。早速、競泳女子 100m 背泳ぎ（運動機能障害 S2）で、中学校 3 年生の山田美幸選手の最年少メダリストとして銀メダル獲得の快挙がありましたが、今後の日本選手団の活躍が楽しみです。ここまでの、この休み中の一番の話題というと、多くの競技での日本選手団の目覚ましい活躍もありましたので、やはりパラリンピックに先駆けて実施されたオリンピック関連になりますでしょうか。開催そのものに対する是非は賛否両論ありましたが、各選手がここに至るまでの思いを胸に奮闘している姿には、メダル獲得の有無に関わらず非常に胸を打つものがありました。日本選手団としても過去最多のメダル獲得数でしたが、中でも新種目であるスケートボードでは中学校 2 年生の西矢 栞選手（女子ストリート・金メダル）、中学校 1 年生の開 心那選手（女子パーク・銀メダル）、2 人の中学生メダリストが誕生したことも記憶に新しいところです。これまでにすでに国際大会で結果を残している元々地力はあったのでしょうが、オリンピックの本番の舞台で自らその才能を開花させることができる能力、若い力のもつ可能性というのはすごいものだ后感心しました。

よくスポーツの世界や特技などで急速に実力を付け結果を残したり、勉強面で成績が著しく伸びたりすることを「化ける」といいますが、西矢選手や開選手のように何かしらの分野で「化ける」可能性は、中学生や高校生の誰もが持っていると思います。もちろんそれは、黙っていて花開くものではなく個人差もあります。ただ一ついえることは自分の頭で、強くなるためには、上達するためには、成績を伸ばすためにはどうすればよいのかを様々な角度から考え、努力を積み重ねることが不可欠です。悩み苦しむこともあるかもしれませんが、その中で自分に合った練習方法や勉強方法が身に付いたり、大きく飛躍するきっかけをつかんだりすることもあります。それが地道な努力との相乗効果で才能が大きく開花していくものです。普段の歩みの延長線上に大きな感激が待っています。そうした各自のもつ能力や感性、可能性に気づき、気付かせ、それを伸ばしたり、援助したりするのが私たち大人の役割です。今後 1 人でも多くの十中生がコロナ禍にめげずに、自分自身の可能性を大いに伸ばし、「化けて」いくことを期待しています。

部活動大会などの結果

【女子硬式テニス部】 8月22日（日） 9ブロック新人テニス大会

《シングルス》（敬称略）

北原 心琉	3 回戦進出
松本 舞	2 回戦進出
根上 愛莉	2 回戦進出
濱元 友花	初戦 敗退

夏休みの練習の成果が十分に発揮できた者と課題が残った生徒それぞれでした。
大会は、継続中です。



【吹奏楽部】 8月6日（金） 第61回東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

今年度もなかなか思うように練習ができず、夏休みに入ってからやっと合奏ができるようになりました。夏のコンクールを経験したことがあるのは3年生10名だけで、例年より少ない練習時間で本番を迎え、不安がとても大きかったのですが、各パートの講師の先生のご指導や卒業した先輩方がたくさん練習を見に来てくださったこともあり、本番では練習の成果を十分に発揮して十中らしいサウンドをホールに響かせることができました。みんなで一緒に演奏できることの嬉しさやコンクールに出場できたことを感謝して、今後もさらに良い演奏ができるように部員全員の気持ちをひとつに頑張りたいです。



各部活動は1年生、2年生の新チームになり、練習を頑張っていました。これから新人戦が始まります。練習の成果を発揮してほしいです。

体育館空調設備

体育館の空調設備工事が完了しました。今後より過ごしやすい環境で活動ができます。夏休み期間中、部活動は、小学校や地域の体育館を使用させていただき活動することができました。ご理解、ご協力ありがとうございました。

